

2 / 4

仏滅 水

旬のもの 竹麦魚(ほうぼう)

冬が旬のきれいな白身の魚です。上品で淡泊ですが、うまみの濃い味がします。身離れがよく脂ののったプリプリした口当たりが特徴的です。鮮度の良い大ぶりのものは刺身、淡泊な身の美味しさを味わうなら塩焼きがいいでしょう。ぶつ切りにしたものは、ちり鍋やブイヤベース、蒸し物やから揚げでも美味しくいただけます。ほうぼうは2月から4月にかけてが旬となる魚です。11月ころから多く出はじめます。地方名でほうほう、キミヨ、ドコともいい、セミほうぼうなどの仲間がいます。北海道から台湾まで広い範囲に生息し、鮮やかな胸ビレを広げて海底付近を泳ぎます。

西の日

「に(2)し(4)」の語呂合わせから記念日として設けられました。この日に、西方へ向かうと幸運に巡り合える、西から来た人と仲良くなれるなどとされています。ちなみに、日本の最西端は与那国島の西崎(いりざき)で、与那国島はテレビドラマ「Dr.コトー診療所」のロケ地となり有名です。

立春

二十四節気の一つで、春の始まりを意味する日。立春の早朝、禅寺では門に「立春大吉」と書いた紙を厄除けのために貼る習慣があります。寒さが最も厳しいころですが、立春以降に初めて吹く南からの強風を「春一番」と呼び、降りそそぐ太陽の光には春の気配が感じられます。

2 / 5

大安 木

旬のもの ラディッシュ

アブラナ科。旬は冬です。グリーンサラダの彩りとして、よく用いられるのが赤紫色のラディッシュです。西欧では古くから食されていましたが、日本には100年くらい前に伝えられ、今やすっかりポピュラーな野菜となっています。カブにそっくりで、直径2センチ前後の小ぶりの球形根部(細長い種類もある)を食べます。一年中生産されますが、夏まき栽培では20日前後で収穫できますので、ハツカダイコンとも呼ばれています。家庭の庭先でも育ちます。

双子の日

「ふた(2)ご(5)」の語呂合わせから、双子育児用品の専門店である(株)ベラミが制定しました。この日を中心に「ふたご育児への理解と協力」を呼びかける運動や、育児にかかわる人々が交流できるイベントなどが企画されています。また、12月13日にも双子の日があります。

プロ野球の日

1936(昭和11)年のこの日、全日本職業野球連盟(現日本野球)の結成によりプロ野球が誕生しました。当時の加盟チームは、東京巨人軍(現読売ジャイアンツ)、大阪タイガース(現阪神タイガース)、阪急(現オリックスバファローズ)、名古屋軍(現中日ドラゴンズ)、東京セネターズ、大東京軍、名古屋金鯱軍の7チームでした。